





# 教育の志

一 学校教育の課題  
中央教育審議会がこの十一月十四日に「新しい時代にふさわしい教育基本法と教育振興基本計画の在り方について」の中間報告を発表した。

これからの教育目標は端的に言えば「新しい時代を切り拓く心豊かでたくましい日本人」の育成であるとしている。

この報告では、日本の教育全般について述べているが、ここでは学校教育に関して考えてみたい。学校の教師として看過してはならない重要な内容が多数含まれているからである。

中でも「国民から信頼される学校教育の確立」の視点、すなわち生徒一人一人の個性に応じて、その能力を最大限に伸ばす視点、豊かな心と健やかな体を育む視点、グローバル化、情報化など時代や社会の変化への対応の視点などに注目したい。

これらはすでに、各学校が新教育課程を編成・実施する中で目指していることでもあり、我々の実践の方向性は誤っていないという自信を与えてくれるものとも言える。

これまでの努力を今後とも続けていくことの大切さを再確認したい。していることをはじめ、に努めたいものである。次に、教育の現状と課題を具体的に指摘し、物質的な豊かさの中間変化への対応面を柔軟で子どもはひ弱になり、性に乏しいこと、学校

## 教育基本法の見直し

東京農業大学教授  
元文部省主任視学官  
渡部 邦雄



渡部 邦雄

二 これからの教育  
我が国を担う日本人の教育に当たっての目標が掲げられている。自己実現を目指す自立した人間、豊かな心と健やかな体を備えた人間、創造性に富んだ人間、国家・社会の形成に主体的に参画する日本人、国際社会を生き抜く教養ある日本人、を育成することである。

いずれも当然のことであるが、現実には「日暮れてなお道遠し」の感を否めない。「生徒一人一人の個性を尊重し、それを最大限に生かし能力を伸長することは極めて重要である。従前は結果の平均値を重視し、多様な体験

等重視したきらいがあり、画一的教育に陥りがちな点を反省した教育」を推進していく必要があるまい。

一方、戦後は「私」が重視されたが、反面「公」が軽んじられる傾向があった。今後は公と私のバランスをとり、良き市民の一人として「公共」に主体的に参画する意識や態度を涵養することが一層必要である。

また各人が自由と責任を自覚して、自他の権利と義務の関係を十分に理解し、自立した人間になれるようにすること、今日の現状から見て特に求められていることであろう。

権利と自由だけを主張し、義務と責任を果たさない人間、自律心、責任感、倫理観、公共心などが欠けるような人間であってはならないのである。

さらに学校では、豊かな感性を備え、人や自然を愛する心の育成を重視し、多様な体験

## 生徒が主体的に取り組む修学旅行

三重県四日市市立西陵中学校 教諭 今村 新次  
教諭 坂倉 徳子

1. 2学年の取り組み  
1年生の時から「自分の良さに気づく」「お互いの良さを認め合う」とをめざして、いじめの問題や障害を持つ人との共生などを題材にしながら、互いの違いを理解し尊重しあう姿勢を育てたり、老人ホームの訪問や地域での清掃ボランティアなど体験的な学習をしたりして、人権意識の高揚や自主性の育成を図る取り組みを行った。

また、2年生では、「総合的な学習の時間」の取り組みとして「私の歩む道」をテーマに自ら課題を見つけ、自ら学び考える力、学び方を調べ方・発表の力をつけさせるために、テーマ設定、調べ学習

職場体験学習、まとめ学習など自分で計画を立てて進めてきた。具体的には、自らの生き道、将来を考えるための進路学習の一環として行った「職場体験学習」や、自分自身と周りの関係を捉えることや社会の様々なくみについて学習することを中心に学習した。「社会見学」であった。

2. 3学年修学旅行の取り組みについて  
2学年での活動をもとに、自分を見つめ、仲間を見つめ、社会を見つめ、将来を展望できる力を身につけさせる

目的  
・事前学習、当日の見学や体験を通じて、首都東京についての見聞・視野を広げる。集団行動を行う中で、生徒たちはこれ以外に社会の授業や新聞、

・自分の良さに気づき、自己を確立する。  
・お互いの良さを認め合う。  
・今の自分の生活をしっかりと見つめ、将来へ目を向ける。  
・そこで、総合的な学習の時間・道徳・特別活動で修学旅行の取り組みを行っていった。

【事前の取り組み】  
・事前学習、当日の見学や体験を通じて、首都東京についての見聞・視野を広げる。集団行動を行う中で、生徒たちはこれ以外に社会の授業や新聞、

【川崎ふれあい館】  
韓国・朝鮮の文化に触れるという内容で、ふれあい館への訪問を設定した。2学期には自分の将来の道を切り

活動、奉仕活動など可能な限り与え、「心の教育」を推進していく必要があるまい。

また各人が自由と責任を自覚して、自他の権利と義務の関係を十分に理解し、自立した人間になれるようにすること、今日の現状から見て特に求められていることであろう。

権利と自由だけを主張し、義務と責任を果たさない人間、自律心、責任感、倫理観、公共心などが欠けるような人間であってはならないのである。

さらに学校では、豊かな感性を備え、人や自然を愛する心の育成を重視し、多様な体験



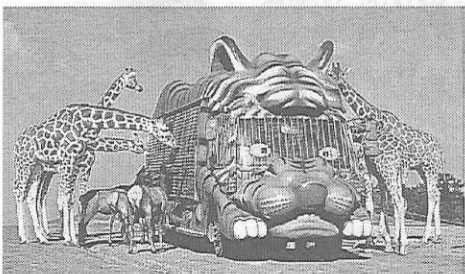
緊張した面持ちで話を聞き、メモをとった官公庁での分散学習

日次	スケジュール
1 6/4(火)	学校=名古屋駅 <small>ひかり</small> →東京駅 <small>地下鉄</small> →国会議事堂、最高裁判所、各省庁分散学習→都内ホテル泊 ルミネtheよしもと観劇
2 6/5(水)	ホテル→都内別荘学習→東京ディズニーシー 舞浜地区ホテル泊
3 6/6(木)	ホテル→川崎ふれあい館→横浜(山下公園・山手地区)→新横浜駅 <small>ひかり</small> →名古屋駅→学校 15:50 17:28 19:00頃

(文化)「音楽」「ハンズ」の3つのジャンルを用意して、ただし、事前に自分たちが学ぶジャンルの中心に各クラスでいくつかにそれぞれ分かれて学

## 動物たちとふれあながら楽しく学ぶ

他では体験できないプログラムが充実!



●入園受付時間  
9:00~17:00 (3月16日~11月15日)  
9:30~16:00 (11月16日~3月15日)

●修学旅行料金 (消費税含む)  
高校生 1200円 中学生 900円 小学生 800円  
※ガイドラジオ バス1台につき1,100円

文部科学省指定・博物館相当施設  
**九州自然動物公園**  
アフリカンサファリ  
〒872-0722 大分県宇佐郡安心院町大字南畑  
TEL (0978) 48-2331 FAX (0978) 48-2330  
ホームページ <http://www.africansafari.co.jp>

ジャングルバスチャーター料17,000円 (通常21,000円定員30名)

## 古代文化 邪馬台国ルート 吉岐へ...

魏志倭人伝に一支国の名で記されている。古代大陸交流の要としてクニを構えていた吉岐。イルカとの共生をはじめ自然とのふれ合いが出来る絶好の教育旅行の場としてお薦めします。



吉岐教育旅行受入協議会事務局  
**九州郵船**

TEL (092) 281-0831  
FAX (092) 281-0444  
URL <http://www.kyu-you.co.jp>